

霧ヶ峰のエコツアーが全国において占めるべき位置及び対象客（中間まとめ）

< 占めるべき位置の検討 >

新機軸（Z軸）の導入

Z軸

霧ヶ峰独自の機軸

（霧ヶ峰の自然や非日常的な空間だけが与えてくれる安らぎ、安心感、共感）

霧ヶ峰ならではの非日常的空間

草原を基調にした人をやさしく迎え入れる空間

歩く人に思索をさせる空間

草原、湿原、樹叢が織り成す多様な自然の容貌

霧ヶ峰にしかなく霧ヶ峰でこそできるもの。

エコツアーを別の側面から捉え、安らぎ・安心感・共感を提供するインタープリテーションを行うことで、他の追従を許さないものとなりうる。

Y軸

エコツーリズムの推進による霧ヶ峰の活性化

プログラムの充実

内容に見合った参加料の徴収

担い手育成、技術・ノウハウの向上

改善・充実すべき部分は多くまた重要だが、他地域でも同様の取り組みは行っており、決定打にならない。

改善できる条件もあるが、基本的には所与の条件ととらえ、これを生かす方法を考える。

X軸

所与の条件

豊富な資源(自然環境、自然と人との関わりによって形成されてきた空間の歴史)

高い知名度

地の利

霧ヶ峰のエコツーリズムが全国において占めるべき位置

霧ヶ峰独自の機軸(Z軸)を明確にすることにより、他地域が取り組む一般的なエコツーリズムの推進(Y軸)にとどまらず霧ヶ峰のエコツーリズムならではの付加価値のある旅を提供する。

具体的には、霧ヶ峰の自然や非日常的な空間だけが与えてくれる安らぎや安心感を生かしたエコツーリズムの展開であり、それにより自然や歴史の知識だけでなく、“実感”として「自然への共感」「人への共感」「自分への共感」が得られ、満ち足りた気持ちになり、日常生活のエネルギーを持ち帰っていただく旅を提供する。

エコツアー対象客の検討

核となるプログラム

少人数グループ(霧ヶ峰に滞在して、その空間にゆったりと身を置き、霧ヶ峰の非日常性を満喫したい人)

核になるプログラムの特長を生かしながら提供する派生型のプログラム

- ・ 修学旅行生
- ・ 夏期林間学校生
- ・ 地元小中学生の自然学習 等